



西宮市民意識調査の結果



市では、毎年市民意識調査を実施し、みなさまの声を市政に反映するように努めています。
 このたび、18歳以上の方から無作為に選んだ3,500人を対象に、昨年9月に調査を行った結果がまとまりました。
 今回は、「新型コロナウイルス感染症の市民生活への影響」、「地域情報誌『宮っ子』」、「こども未来センター」の3つのテーマについて
 おうかがいしました。
 ご回答いただきましたみなさまには、厚くお礼申し上げます。

※有効回収率：57.7%

- 性別 男性：37.6% 女性：56.8% その他0.1%
- 年代別 10歳代：1.6% 20歳代：7.0% 30歳代：12.5% 40歳代：17.1%
 50歳代：17.8% 60歳代：16.9% 70歳代：18.3% 80歳以上：8.4%

なお、市民意識調査結果報告書は、市民相談課、総務課、各支所、サービスセンター、アクタ西宮ステーション、各公民館、図書館（中央・北口・鳴尾・北部・山口分室）で閲覧ができます。
 また、市のホームページ（市政情報→広報・広聴→市民意識調査）にも掲載しています。

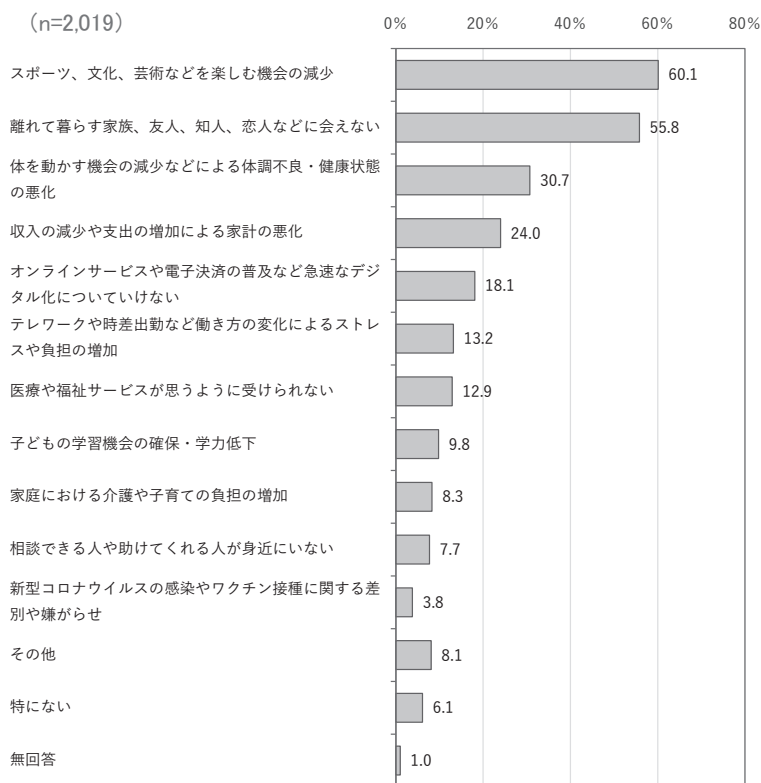
●各選択肢の構成比（%）は小数点第2位以下を四捨五入しています。このため構成比の合計が100%にならない場合があります。

新型コロナウイルス感染症の市民生活への影響について

新型コロナウイルス感染症の拡大により、市民の皆さまの生活がどのような影響を受け、また、どのような支援を必要としているか等を把握し、今後の施策につなげたいと考えています。

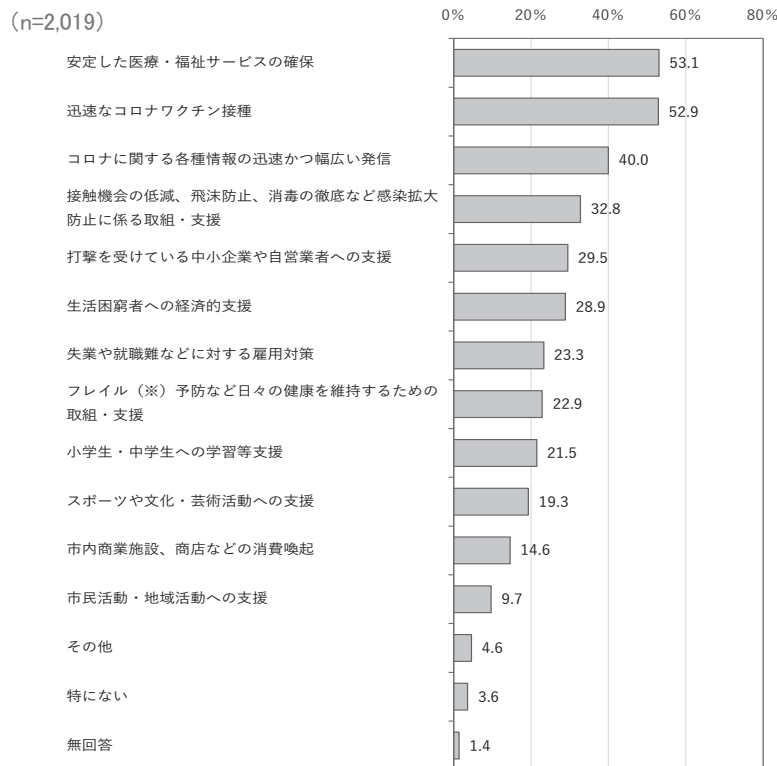
問 長引くコロナ禍において、現在困っていることや心配に感じていることはありますか。

「スポーツ、文化、芸術などを楽しむ機会の減少」が60.1%と最も高く、次いで「離れて暮らす家族、友人、知人、恋人などに会えない」(55.8%)となっています。



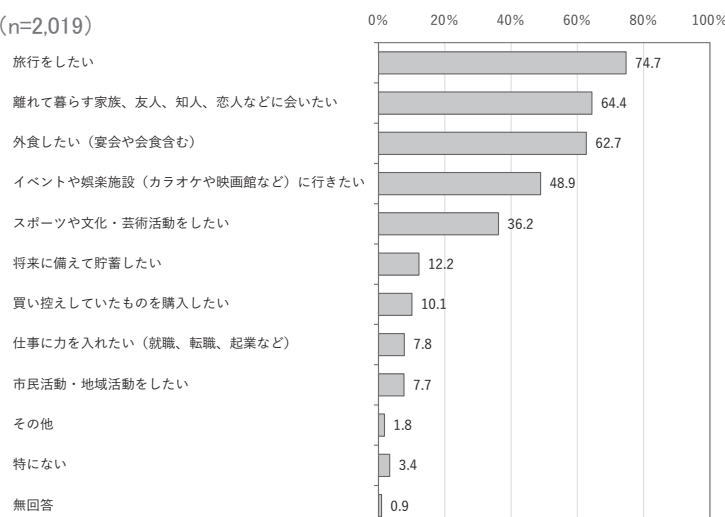
問 今後も新型コロナウイルス感染症による日常生活への影響が続いた場合に、重点的に実施してほしい施策はありますか。

「安定した医療・福祉サービスの確保」が53.1%と最も高く、次いで「迅速なコロナワクチン接種」(52.9%)となっています。



問 ワクチンの接種が進み、新型コロナウイルス感染症が収束した後、何がしたいですか。

「旅行をしたい」が74.7%と最も高く、次いで「離れて暮らす家族、友人、知人、恋人などに会いたい」(64.4%)となっています。



「宮っ子」について

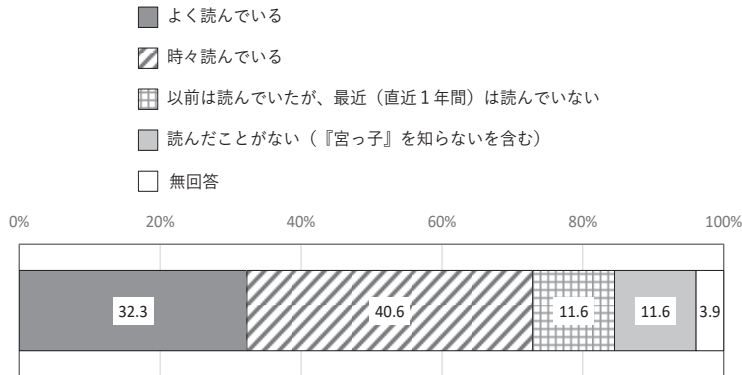
西宮コミュニティ協会は、地域コミュニティを推進するため地域情報誌『宮っ子』を発行しています。

『宮っ子』は、昭和54年(1979年)に創刊された地域情報誌で、企画、編集、配布を市民ボランティアが行っています。今後も『宮っ子』が市民に親しまれる地域情報誌であり続けるため、この調査結果を今後の誌面づくりなどの参考にしたいと考えています。

問 あなたは『宮っ子』をどの程度お読みになっていますか。

「よく読んでいます」・「時々読んでいます」を合わせた割合は72.9%と、7割程度の方は『宮っ子』を読んでいる状況です。

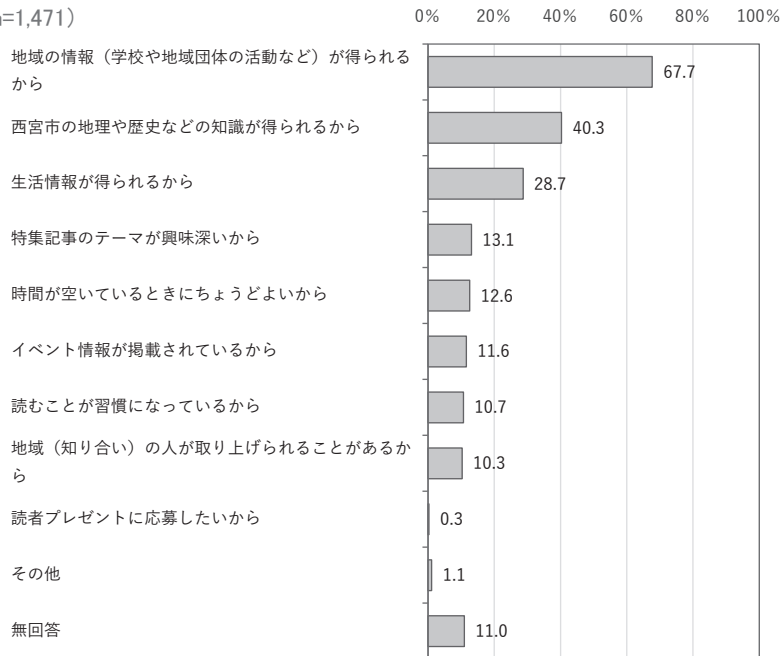
(n=2,019)



問 (前問で「よく読んでいます」・「時々読んでいます」と答えた方のみ) あなたが、『宮っ子』を読む理由は次のうちのどれですか。

「地域の情報(学校や地域団体の活動など)が得られるから」が67.7%と最も高く、次いで「西宮市の地理や歴史などの知識が得られるから」(40.3%)となっています。

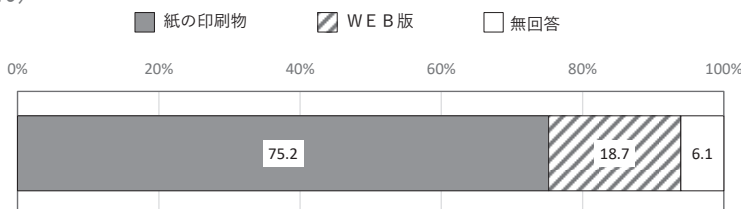
(n=1,471)



問 『宮っ子』のような地域情報誌を読む場合、あなたは以下のどちらの媒体で読みたいと思いますか。

「紙の印刷物」が75.2%である一方、「WEB版」は18.7%となっています。

(n=2,019)



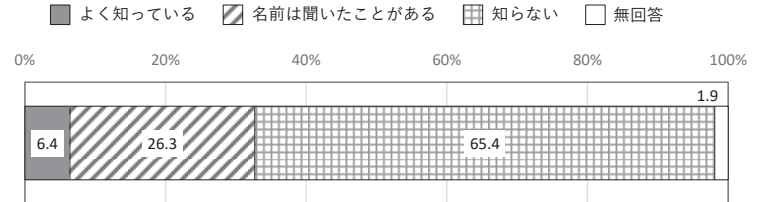
「こども未来センター」について

『こども未来センター』は平成27年(2015年)9月に開所し、18歳までの子どもの心身の発達や療育・福祉に関することや、教育や不登校、性格に関することや、様々な悩みについて相談に応じ、必要な支援につなげています。認知度や利用状況、子育ての悩み等について調査することで今後のこども未来センターの運営に生かしたいと考えています。

問 あなたは『こども未来センター』を知っていますか。

「知らない」は65.4%と、『こども未来センター』の認知度は低い状況です。

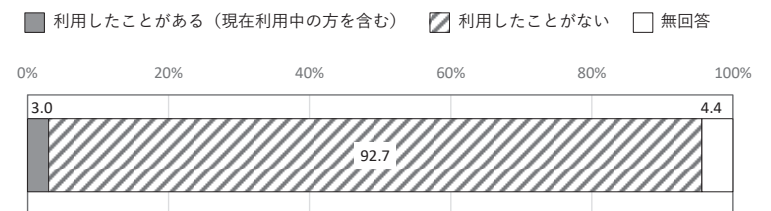
(n=2,019)



問 あなたやあなたの子どもが『こども未来センター』を利用したことがありますか。

「利用したことがない」は92.7%と9割を超えています。

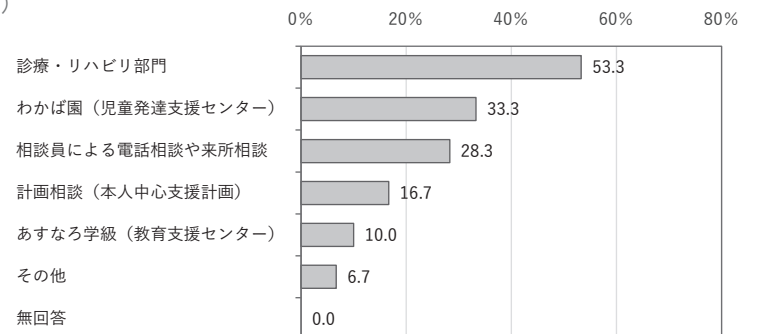
(n=2,019)



問 (前問で「利用したことがある」と答えた方のみ) 利用したことがあるものは次のうちどれですか。

「診療・リハビリ部門」が53.3%と最も高く、次いで「わかば園(児童発達支援センター)」(33.3%)となっています。

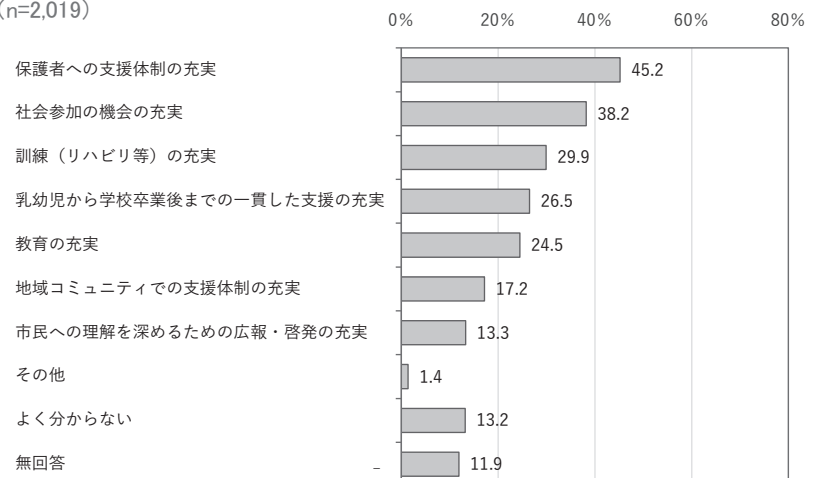
(n=60)



問 あなたは障害がある子ども達への支援について、どのようなことが大切だと思いますか。

「保護者への支援体制の充実」が45.2%と最も高く、次いで「社会参加の機会の充実」(38.2%)となっています。

(n=2,019)



市民意識調査の結果に関するお問い合わせは、
西宮市 政策局 市長室 市民相談課
(TEL: 0798-35-3100) まで